

授業科目	国際私法・国際文化遺産法演習
演習題目	国際私法・国際文化遺産法の現代的課題
担当教員	八並 廉
授業の目的	本演習では、国際的な法律問題の解決のために必要な国際私法の理解を深めることを目的とする。また、国際的な法律問題の中でも、文化遺産の国際的保全にかかわる問題は、重要な議論の素材を提供する。本演習では、国際文化遺産法上の問題についても議論し、ゼミ研修旅行によりフィールドワークも計画する。
履修条件	ゼミ研修・フィールドワーク・ワークショップ・ポスター報告会等への参加。
教科書・参考書	テキスト指定なし。参考資料等は適宜紹介・配布する。
授業の計画・内容	<p>(1) 国際私法・国際文化遺産法分野の研究 関連分野における近年の文献を検討する。研究報告を踏まえて、全員でディスカッションする。教室での報告の他、学内のワークショップやポスター報告会等のイベントにも参加する。</p> <p>(2) 文化遺産の視察・調査 ゼミ研修によりフィールドワークを実施する。</p> <p>(3) その他 講演会・研究会等、関連する課外活動に参加することがある。</p> <p>(注：2026年度の開講は確定しておりますが、2027年度の開講は未定です。)</p>
成績評価の方法	報告・議論・課外活動等、日頃のゼミ活動におけるとりくみを総合評価する。